

群馬リハビリテーション病院



真ごころ

magokoro

28 | 季刊 |

2024.7

公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院

| 特集 |

在宅復帰への大きな一歩
「入浴自立」

運動量増加機器

ゲイトレーナー



当院の勤務医師を紹介します。

(2024年7月1日 現在)



眞塩清
病院長



山田聖一
副院長



西野昌宏
診療部長



西勝久
内科



林信太郎
内科



矢島賢司
内科



小山洋
内科



佐々木毅志
整形外科



森田崇弘
ゆうあい荘
施設長

基本理念

明日をめざして

リハビリテーションを一人ひとりに

基本方針(三位一体)

まごころ



- 患者さん本位の「まごころ」ある良質な医療を提供する。
- 患者さん本位の「思いを込めて」ケアを実践する。
- 患者さん本位の「癒し」の施設を追求する。

ふれあい



- 地域活動にも積極的に参加し、地域住民との「ふれあい」を大切にする。
- 「良質な温泉」「緑豊かな自然」との調和をめざし、自然環境を大切にする。
- あいさつは明るく笑顔でまですわたちから。

おもいやり



- 職員同士お互いを「おもいやり」、情報の共有化を図る。
- 相手の立場を理解し、常に次の人のことを考える。
- 安全で明るく働きがいのある職場を確保する。

回復期リハビリテーション病棟 診療実績

(2023年4月~2024年3月)

在宅復帰率	78.0%	重症患者受入率	51.4%
平均病床利用率	79.6%	重症患者改善率	59.7%
平均在院日数	100.2日	1日あたりの平均リハビリ提供単位数	7.6単位
疾患別割合(脳血管疾患等71.9%、運動器19.8%、廃用症候群8.3%)		休日における平均リハビリ提供単位数	7.8単位

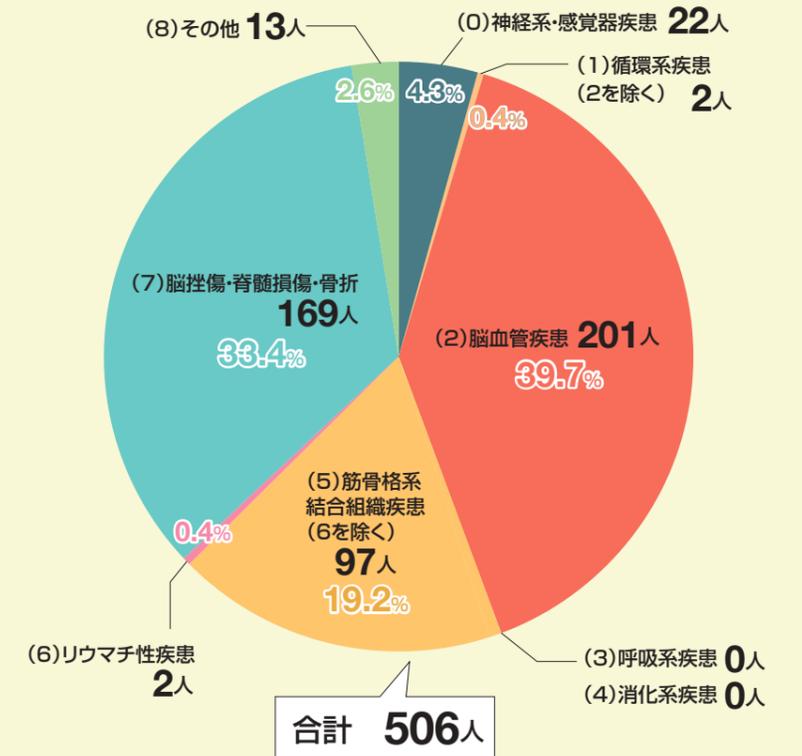
入院統計

(2023年4月~2024年3月)

【地区別入院患者数】

郡市名	構成比(%)	
	人	%
前橋	36	7.1
高崎	36	7.1
桐生	10	2.0
伊勢崎	22	4.3
太田	5	1.0
沼田	18	3.5
館林	1	0.2
渋川	44	8.7
藤岡	5	1.0
富岡	4	0.8
安中	10	2.0
みどり	9	1.8
佐波	3	0.6
北群馬	13	2.6
多野	0	0.0
甘楽	2	0.4
吾妻	247	48.8
利根	12	2.4
邑楽	4	0.8
県外	25	4.9
合計	506	100.0

【病類別入院患者数】



【性別・年齢層別入院患者数】

年齢層	性別		計(人)	構成比(%)
	男	女		
10才~19才	男(3)	女(0)	計(3)	0.6%
20才~29才	男(6)	女(0)	計(6)	1.2%
30才~39才	男(10)	女(0)	計(10)	2.0%
40才~49才	男(20)	女(4)	計(24)	4.7%
50才~59才	男(33)	女(6)	計(39)	7.7%
60才~69才	男(38)	女(39)	計(77)	15.2%
70才~79才	男(75)	女(61)	計(136)	26.9%
80才以上	男(72)	女(139)	計(211)	41.7%
合計	男 257人	女 249人	計 506人	100.0%

【県外別入院患者数】

都県名	構成比(%)	
	人	%
東京	3	12.0
埼玉	16	64.0
茨城	1	4.0
山形	1	4.0
長野	2	8.0
愛知	1	4.0
香川	1	4.0
合計	25	100.0

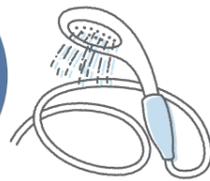
在宅復帰への大きな一歩「入浴自立」



動作
安全性

ルール
認知

マナー
社会性



入浴は日常生活動作の中でも行程が多く、難易度の高い動作です。

また、大きな事故に繋がるリスクもあり、自立には慎重な判断を必要とします。

当院には入院患者さんが利用できる大浴場がありますが、おひとりで安心して利用できるまでリハビリのスタッフが付き添い、動作確認と指導を行います。安全な動作やリスク管理が可能か、共同の浴室としてのルールを守ることができるか、他の利用者への配慮ができるか等、総合的な能力を必要とするため、在宅復帰に向けた最終目標とする患者さんもいらっしゃいます。

入浴自立までのプロセス



自宅での入浴動作獲得に向けて



自宅での入浴を想定し、より実践的な動作練習ができるよう、リハビリ室に浴槽を設置しています。シャワーチェア、バスボード、滑り止めマットなどの福祉用具も用意しており、使い勝手を試すことができます。



運動量増加機器 ゲイトレーナー

国内の脳卒中治療ガイドライン(2021)において、歩行障害に対しては、頻回な歩行練習の実施や歩行補助ロボットの使用が推奨されています。歩行補助ロボットの使用では、従来より時間あたりの運動量が増加し、より効率的な訓練が可能となり、結果的に歩行速度や歩行自立度の向上につながるとされています。当院で取り入れている歩行補助ロボット「ゲイトレーナー」も、それらの効果が期待できる「運動量増加機器」のひとつとして活用されています。

歩幅の拡大

振り出しと蹴り出しをアシストすることにより、股関節の動きを大きくし、歩幅を拡大する傾向があります。



ゲイトレーナー使用により期待される効果

左右対称に近づける

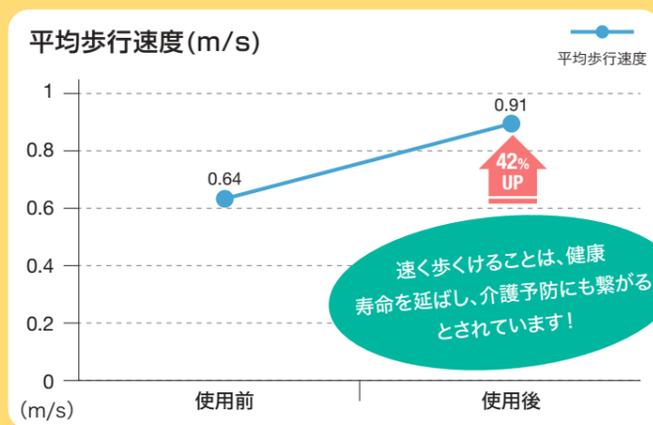
センサー機能により、左右の歩幅や脚を運ぶ時間が対称になる様に設計されています。筋力低下や運動麻痺により、左右のバランスが崩れた歩行を修正する効果が期待できます。

歩行速度向上

センサー機能により、装着者の歩行よりも早いタイミングで動きをアシストします。装着して歩行することで歩く速度が速くなる傾向があります。



【使用状況】ゲイトレーナー使用による歩行速度の変化



Data:

ゲイトレーナーを10回以上使用した脳血管障害の患者さん60名の歩行データを収集し調べました。(2018年4月～2023年8月)

結果:

使用前後の歩行データの平均値を比較したところ、歩行速度が約42%も向上している結果となりました。ゲイトレーナーを使用している際は、効率の良い「歩きやすい歩行」に誘導でき、歩行量を増やす事にもつながります。



医療機関情報(関東信越厚生局長への届出に関する事項)

基本診療料

- 回復期リハビリテーション病棟入院料1
- 療養病棟入院料2
- 療養病棟療養環境加算1
- 医療安全対策加算2
- 排尿自立支援加算

- 認知症ケア加算1
- 入退院支援加算1
- 地域連携診療計画加算
- 患者サポート体制充実加算
- 診療録管理体制加算3
- データ提出加算1及び3

特掲診療料

- 脳血管疾患等リハビリテーション料(1)
- 運動器リハビリテーション料(1)
- 摂食嚥下機能回復体制加算1
- 外来在宅ベースアップ評価料(1)
- 入院ベースアップ評価料

回復期リハビリテーション病棟 対象患者区分表

疾患	算定上限日数
1 ①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、または義肢装着訓練を要する状態 ②高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷者および頭部外傷を含む多部位外傷	①算定開始日から起算して150日以内。 ②高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸椎損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の場合は算定開始日から起算して180日以内
2 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、または二肢以上の多発骨折の発症後または手術後	算定開始日から起算して90日以内
3 外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	算定開始日から起算して90日以内
4 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後	算定開始日から起算して60日以内
5 股関節または膝関節の置換術後の状態	算定開始日から起算して90日以内

患者さんの権利と義務

当院では次の事項を旨とし、患者さんと医療従事者が手を結び合い、より良い医療の実現を目指します。

【権利】

- 平等かつ最善な医療を受ける権利があります。
- 自らの状況について十分な情報を得る権利があります。
- 自らの意志に基づいて医療行為を選択する権利があります。
- プライバシー尊重の権利があります。
- セカンドオピニオンを要求する権利があります。

【義務】

- 医療提供者に正確な情報を伝える義務があります。
- 自らの状況について納得いくまで質問する義務があります。
- 出来る限り自らの意向を正確に伝える義務があります。
- 他の患者さんへの医療に支障がないよう配慮する義務があります。

新入職員が入職しました。(2024年4月1日)

新入職員代表： チーム医療を担う一員として、まごころ・ふれあい・おもいやりの方針を胸に、患者さんや地域のために貢献していけるように尽力して参ります。



院長講義



集合写真



外来診療案内 (リハビリテーション科・内科・整形外科・神経内科・リウマチ科)

※変更になる場合がございますので、随時お問い合わせください。

2024.6.1～

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
内科	午前	西 勝久	小山 洋	矢島 賢司	西 勝久	神経内科 笠原 浩生	休診
	午後 (15:00～)	休診	休診	リウマチ科 [第1・3・5]西川	休診	休診	休診
整形	午前	西野目 昌宏	休診	眞塩 清	佐々木 毅志	佐々木 毅志	休診
	午後 (15:00～)	休診	休診	休診	休診	休診	休診

外来診療受付時間
9:00～11:30

診察時間
9:30～12:00

休診日
日曜・祝日・年末年始(外来リハビリもお休みです)

リウマチ科 第1・3・5 水曜日 受付時間 9:00～16:00
診察時間 15:00～

神経内科 毎週 金曜日 笠原医師は内科の診察も行なっております。

※保険証は、毎月必ずご提出ください。 ※担当医は、変更になることがあります。

